

体育・スポーツ経営学における 学際的研究

現状・課題・可能性と学会のあり方

コーディネーター

龍谷大学

松永 敬子 氏

新潟医療福祉大学

山本 悦史 氏

パネリスト

大正大学

阿部 拓真 氏

武庫川女子大学

宇野 博武 氏

日本体育大学

柴田 紘希 氏

本研究報告会では、2023 年度第2回研究報告会「スポーツ経営・マネジメント系学会の現在と未来：人文社会科学系隣接領域学会との関わりを視野に入れて」、2023 年度第 47 回学会大会(@久留米大学)若手研究者ワークショップ「若手研究者のための共同研究のすすめ」などの内容を踏襲しつつ、新たな展開をめざす。

「体育・スポーツ経営学の未来」を考える際、重要な視点のひとつとなるのが、学際的研究の可能性である。多様で複雑な社会課題を解決するためには、一学問分野の知見に頼るだけでは限界がある。そこで近接領域はもちろん、他の学問分野と横断的・共同的に研究を推進することで新たな知見を見出し、課題解決に向かうことが期待される。それは同時に、個別学会・学問の独自性や存在意義を考える足がかりにもなる。

本報告会では、体育・スポーツ経営学に関連する学際的研究に取り組む会員や他の学問領域の方法論を適用している会員、他学会会員とのネットワークづくりに参画している会員、その他からの話題提供をもとに、今後の新たな展開と体育・スポーツ経営学会の学会員への研究サポート体制などの可能性と課題を模索する。

2024年 12月2日(月) 18:00～20:00 ※オンライン開催

申し
込み

申込フォームよりお申込ください
【締切】 2024年11月28日(木)迄
URL: <https://forms.gle/XCwFWb6yhppL3rtL7>



参加費無料

◀お申し込みは
こちらから

お問い合わせ

日本体育・スポーツ経営学会
2024年度第1回研究報告会 担当:松永・山本・足立 E-mail jamps.office@gmail.com